

## 国文学専攻博士課程修了者

保科 恵 堤中納言の表現方法

(平成八年三月二十五日)

## 中国学専攻博士課程修了者

丸山 浩明 明清章回小説形態研究

(平成八年三月二十五日)

## 平成八年度修士論文題目一覧

## 国文学専攻

宇井 真理子 樋口一葉『にぎりえ』論

金子 未佳 野口雨情研究

斎藤 香苗 沙石集研究 — 広本と略本から —

竹内 康晴 椎名麟三「永遠なる序章」論

張 新英 謡曲における中国文学の受容

— 謡曲(能)「楊貴妃」の典拠につ

いて —

中沢 一 川端康成研究

— 『山の音』における〈戦後〉を中

心に —

二村 博

文化・文政期の俳諧研究

— 藤森素檠の俳諧活動

深田 祥代

谷崎潤一郎『細雪』論

有富 裕子

『大和物語』の女性たち

飯村 高宏

古事記中巻技法論

清水 恵美子

— 「仲哀記」の構想を視軸として —

杉本 圭治

拾遺集恋歌と万葉歌

鈴木 俊裕

『金槐和歌集』研究

鈴木 俊裕

『源氏物語』における心情表現

— 「わりなし」とその周辺 —

田中 洋一

『津国女夫池』三段目考

田村 嘉勝

昭和十年代前半期の川端康成

— 「雪国」から「牧歌」へ —

崔 順愛

川端康成『舞姫』論

福原 安栄

藤原行成研究

鮎 久子

昭和の歌—宮柊二の歌集

細島 大

川端康成『山の音』論

## 中国学専攻

会谷 佳光

『馬王堆漢墓帛書明君篇』の研究